



# 新☆びゃくか（白花）たより

11月度例会の様子

手打ちそばぐる〜び

白花

第号：R 5. 11. 18

つかの間の秋が過ぎ初雪が舞い本格的な冬の到来間近です



季節は必ず廻り巡って来ますが、今年ほど短い秋も珍しいのでは無いでしょうか。秋と言えば、食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋・・・等々色々と言われていますが、私達には新蕎麦が出回ってくるこの季節が蕎麦打ちに絶好の季節の到来と感じます。

先月下旬から今月初旬まで、北海道近代美術館で五万坪の庭園で知られる島根県足立美術館所蔵の北大路魯山人の陶器と横山大観ほかの近代日本画が公開されました。

柄にもなく私も女房を連れ立って鑑賞に行って来ました。

所蔵しているほんの一部でしょうが、本物の持つキメ細かな色づかみや繊細な筆の走らせ方に目を奪われ、混沌とした世相で荒んでいる心をひと時だけ忘れさせてくれました。

当会所属のどりさんも鑑賞してきたそうで、大好きな上村松園さんの《娘深雪》等の本物の美人画を観て感激も一入だったよまだ残っているんだと嬉しく思いました。

感動と言えば、白花の関連で2件の大きな出来事が有りました。一つは、タガさんが先月29日に新得町で行われた、全麺協五段位審査会において見事合格されました。

何時も変わらぬ、蕎麦打ちに対する真摯な姿勢・揺るぎない信念・最高の師匠に恵まれた環境・寡黙にして努力する人柄等々、尊敬に値します。これからも、培われた高い技術と豊富な経験をもとに後輩の指導を宜しくお願いしますネ。

もう一つ、ヒデさんが急な病に倒れ、検査入院した結果自宅療養を余儀なくされることになりました。思いもかけない事で奥さんも落胆しておられるでしょうが、今まで酷使した身体や心をこの際ゆっくりと休ませて早い復帰をお待ちしています。

頑張ってください。そして今月の例会ですが久しぶりに18名の参加が有り、賑やかな蕎麦打ち会場となりました。

以前、仕事の都合で一時退会していたakeさんが、再度入会される事になり、来月の例会から出席のようです。

又、コロナで休養していたTAKAさんも例会に来られ、来月から本格復帰するとの事で嬉しい限りです。

TAKAさんには早速、MU\_さんの指導をお願いしました。

食事は、つぶちゃんがイワシを中心に多彩なトッピングを用意し、sobamon.kkさんの蕎麦とつぶちゃんからうどんが提供されました。



